

- ・ 所在地 : 福島県矢祭町
 - ・ 構成員 : 4名
 - ・ 経営面積 : 3.7ha
 - ・ 取得年月 : GLOBALG.A.P. 令和2年11月～令和4年11月(米)
JGAP 令和4年7月～(穀物(米))
FGAP 令和3年6月～(青果物(ブルーベリー))
- ※FGAP: ふくしま県GAP(国際水準GAPガイドラインに準拠)



★GAP認証取得のきっかけ

- 東日本大震災及び原発事故の風評被害払拭と海外輸出を目標としてGAP認証の準備を開始。
 - GLOBALG.A.P. を取得していた農業高校から知識を習得。
- **生産者と消費者のお互いの信頼関係構築のため、GAPは有効な手段**と考えた。

★GAP認証取得への工夫

- 生産工程管理の改善に向けた取組
 - ・ 作業ルールや危険個所の掲示を行い、事故を未然に防止
 - ・ 従業員には、講習を受けた上で作業する体制を整備
 - ・ 毎朝の打合せでは、マニュアルにより作業手順を確認
- GAPのPR活動の取組
 - ・ 代表自ら県内外でGAP認証農産物の販売促進会や交流会を開催し、消費者へのGAPの理解促進に努めている。
 - ・ 効率的で持続可能な農業の実現や後継者への引継ぎの場面で、GAPは必要不可欠であり実践指導にも努めている。

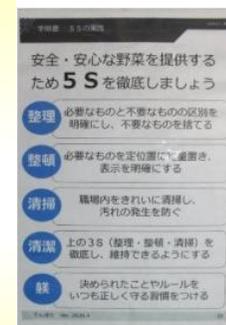
★今後の展開

- ・ 国際水準GAPの取組を契機に、**農産物の輸出による販路拡大**とともに、地域への波及に取り組みたい。

★GAP認証取得の効果

○ 取引先の評価や信頼の向上

- ・ GLOBALG.A.P. を取得したことにより、アメリカへの米の輸出を実現。生産管理や取組内容を分かりやすく提示することにより、継続取引につながっている。



○ 農業経営管理への貢献

- ・ 生産資材の整理整頓や在庫管理の徹底により、コスト削減と作業効率化につながっている。

○ 地域内外への波及

- ・ 認証農産物はJGAPマークを貼付して、消費者の信頼確保に取り組み、PR活動を行っている。

★お問い合わせ先

有限会社でんぱた TEL 0247-46-2571